

令和5年度

音 楽

(解答はすべて解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。
なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、
試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。
同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受験 番号						氏 名	
----------	--	--	--	--	--	--------	--

【注意1：声を出して歌ったり、音をたてて拍子を取ったりしないこと】

【注意2：問1及び問2は、放送を聴いて答えること】

【問1】 放送を聴きながら答えなさい。

- (1) リズムの聴き取りです。演奏は3回繰り返します。聴き取ったリズムをリズム譜に書きなさい。
- (2) 旋律の聴き取りです。演奏は3回繰り返します。聴き取った旋律を楽譜に書きなさい。
- (3) 2声の旋律の聴き取りです。演奏は3回繰り返します。聴き取った旋律を楽譜に書きなさい。

【問2】 放送を聴きながら答えなさい。

(1) Aの曲を聴いて答えなさい。

- ① 次の文は、この曲に用いられている楽器について説明したものである。文中の a ~ c に当てはまる適切な語句を語群ア〜クから選び、記号を書きなさい。

中央アメリカの国 a で生まれたこの楽器は、 b の表面に大きさの異なる凹凸のある面を複数作り、 c の音が表現できるように加工された楽器である。この楽器には、メロディーを奏でるもの、ハーモニーを生み出すもの、様々な種類のものがある。

語群： ア ジャマイカ イ コロンビア ウ トリニダード・トバゴ
 エ ドラム缶 オ 木板 カ 牛皮 キ 無音程 ク 音階

- ② この曲の演奏に用いられている楽器名を書きなさい。

(2) Bの曲を聴いて答えなさい。

- ① この曲の曲名を書きなさい。
- ② 次の文は、この曲について説明したものである。文中の a ~ d に当てはまる適切な語句を書きなさい。

雅楽では、この曲のように舞を伴わず、楽器だけで合奏する楽曲を a という。この曲の演奏に用いられる楽器のうち、吹物は b, c, d である。

- ③ 曲の前に奏し、その曲の属する調の雰囲気醸し出すとともに、楽器の音程を整える短い曲のことを何というか、書きなさい。

(3) Cの曲を聴いて答えなさい。

- ① この曲の曲名と作曲者名を書きなさい。
- ② この曲の演奏形態の説明として適切なものには○、適切でないものには×を書きなさい。

ア 一つまたは複数の独奏楽器と管弦楽によって演奏される楽曲
イ オーケストラで演奏される管弦楽のために書かれた多楽章からなる楽曲
ウ 一定の型式をもたず、自由な形式で構成され、民族的または叙事的な内容を表現された楽曲

(4) Dの曲を聴いて答えなさい。

- ① この曲の曲名、作詞者名、作曲者名を書きなさい。ただし、作詞者名と作曲者名は漢字で書きなさい。
- ② この曲と同様の作詞者・作曲者による作品はどれか。次のア〜オから全て選び、記号を書きなさい。
〔 ア 赤とんぼ イ からたちの花 ウ 待ちぼうけ エ 砂山 オ あめふり 〕

(5) Eの曲を聴いて答えなさい。

- ① この曲の作曲者名を書きなさい。
- ② この曲は、宗教的な内容の歌詞を声楽（独唱や合唱）とオーケストラで表現している。この曲のような大規模声楽曲のことを何と呼ぶか、下のア〜エから選び、記号を書きなさい。
〔 ア カンツォーネ イ ゴスペル ウ オラトリオ エ レクイエム 〕

(6) Fの曲を聴いて答えなさい。

- ① この曲の曲名と作曲者名を書きなさい。
- ② この曲の説明について、適切なものを次のア〜ウから全て選び、記号を書きなさい。
〔 ア この曲はバレエ組曲（バレエ音楽）のうちの一曲である。
イ この曲は3幕からなるオペラのうちの一曲である。
ウ この曲の冒頭部分の弦楽器パートはpizzicatoで演奏される。 〕
- ③ この曲で、曲の最初から最後まで同じリズムを途切れることなく演奏する楽器名を書きなさい。

(7) C〜Fの曲について、作曲された年が古い順に左から並べ、記号を書きなさい。

〔問3〕 次の問いに答えなさい。

図A

図B

(1) 楽器について答えなさい。

① 右の図A, Bの楽器は、能や歌舞伎の音楽に用いられる楽器である。それぞれの楽器名を漢字で書きなさい。

② 次のア～エは、図A, Bどちらの楽器について説明しているものか、それぞれ2つずつ選び、記号を書きなさい。

- ア この楽器は、左手で調べ緒の締め具合を変化させることで、音の高さや響きを打ち分ける。
- イ この楽器は、革をあらかじめ乾燥させてからきつく締め上げて打つため、甲高い音をする。
- ウ この楽器の奏者は、通常「指皮」を指にはめて演奏している。
- エ この楽器の奏者は、楽器の裏皮に小さな和紙を湿らせて貼ったり、表皮に息を吐きかけ湿らせたりして、音の微調整を行いながら演奏している。

(2) 次の文は、弦楽器について説明したものである。下の問いに答えなさい。

弦楽器は、発音方法によって大きく3つに分類される。ピアノや など、弦を叩いて音を出すものは「打弦楽器」、ヴァイオリンや など、弦を 鳴らすものは「【あ】擦弦楽器」、ギターや など、弦を 鳴らすものは「【い】 楽器」と呼ばれる。

① ~ にあてはまることばを、次の語群ア～コより選び、記号を書きなさい。また、 に当てはまる言葉を書きなさい。

- | | | | | | |
|-----|--------|----------|---------|--------|--------|
| 語群： | ア ジェンベ | イ ツィンパロム | ウ シロフォン | エ 胡弓 | オ カリンバ |
| | カ シタール | キ サンボーニャ | ク むらして | ケ こすって | コ はじいて |

② 文中下線部【あ】に該当するモンゴルを代表する楽器の名前を一つ書きなさい。また、下線部【い】に該当する日本の楽器の名前を一つ書きなさい。

(3) ヴァイオリンとヴィオラについて、次の問いに答えなさい。

① 右の譜例1, 2は、それぞれヴァイオリンとヴィオラの調弦の音を示したものである。ヴィオラの調弦の音程はヴァイオリンよりも何度低いと言えるか、書きなさい。

譜例1
ヴァイオリンの調弦



譜例2
ヴィオラの調弦



② 譜例2に用いられている音部記号の名前を書きなさい。

③ 譜例3は、ヴィオラで演奏するための楽譜である。このフレーズを、アルト・サクソフォーンとヴィオラがユニゾンで演奏できるようにしたい。アルト・サクソフォーン用の楽譜を書きなさい。

譜例3

〔問4〕 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文章は、「中学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第5節 音楽 の一部である。本文に即して、 ~ に適切な語句を書きなさい。

第1 目標 (略)
第2 各学年の目標及び内容
〔第1学年〕 (略)
〔第2学年及び第3学年〕
1 目標 (略)
2 内容
A 表現
(1) (略)
(2) 音楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア 音楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい音楽表現を創意工夫すること。
イ 次の(ア)及び(イ)について理解すること。
(ア) 曲想と <input type="text" value="a"/> や曲の背景との関わり
(イ) 楽器の音色や響きと <input type="text" value="b"/> との関わり
ウ 次の(ア)及び(イ)の技能を身に付けること。
(ア) 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な <input type="text" value="b"/> , 身体の使い方などの技能
(イ) 創意工夫を生かし、全体の響きや <input type="text" value="c"/> の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能
(3) (略)
B 鑑賞 (略)
〔共通事項〕
(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの <input type="text" value="d"/> が生み出す <input type="text" value="e"/> や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること。
イ 音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる <input type="text" value="f"/> や <input type="text" value="g"/> などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること。
第3 指導計画の作成と内容の取扱い
1 (略)
2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。
(1)~(8) (略)
(9) 各学年の〔共通事項〕に示す「音楽を形づくっている要素」については、 <input type="text" value="h"/> に応じて、音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、 <input type="text" value="i"/> などから、適切に選択したり関連付けたりして指導すること。
(10) 各学年の〔共通事項〕の(1)のイに示す「 <input type="text" value="f"/> や <input type="text" value="g"/> など」については、小学校学習指導要領第2章第6節音楽の第3の2の(9)に示すものに加え、生徒の学習状況を考慮して、次に示すものを音楽における働きと関わらせて理解し、 <input type="text" value="j"/> できるよう取り扱うこと。
(以下略)

- (2) 次の文章は、「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 音楽編 第2章 第1節 音楽科の目標」に示されている「音楽的な見方・考え方」についての一節である。本文に即して、 ~ に適切な語句を書きなさい。

音楽的な見方・考え方とは、「 <input type="text" value="k"/> を働かせ、 <input type="text" value="l"/> を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、 <input type="text" value="m"/> や感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付けること」であると考えられる。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

令和5年度

音楽解答用紙

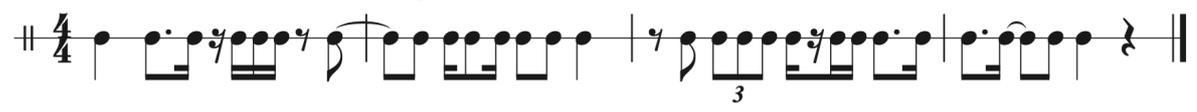
【注意1：声を出して歌ったり，音をたてて拍子を取ったりしないこと】

【注意2：問1及び問2は，放送を聴いて答えること】

得点	
----	--

小計	
----	--

〔問1〕 計20点 ((1)(2)は各8点, (3)は4点)

(1)	※はじめに予備拍(4拍)が流れます。 
(2)	※はじめに予備拍(4拍)が流れます。1回目のみ，基準音が鳴ります。 
(3)	※はじめに予備拍(4拍)が流れます。1回目のみ，基準音が鳴ります。 

〔問2〕 計29点 ((4)②, (6)②, (7)は各2点, 他各1点)

(1)	①	a: ウ	b: エ	c: ク	
	②	スティール・パン/スティール・ドラム (スティールをスチールと表記してあっても正答とする)			
(2)	①	越天楽 (越殿楽)			
	②	a: 管絃 (管弦)	b: 竜笛 (龍笛, りゅうてき)	c: 箏 (ひちりき)	d: 笙 (しょう)
	③	音取 (ねとり)			
(3)	①	曲名: ピアノ協奏曲第1番 ホ短調	作曲者名: ショパン / フレデリック・ショパン		
	②	ア: ○	イ: ×	ウ: ×	
(4)	①	曲名: この道	作詞者名: 北原白秋	作曲者名: 山田耕筰	
	②	イ, ウ, エ [完答]			
(5)	①	作曲者名: ヘンデル / ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル	②	ウ	
(6)	①	曲名: レズギンカ/ガイーヌ	作曲者名: ハチャトゥリアン / アラム・ハチャトゥリアン		
	②	ア, ウ [完答]	③	スネア・ドラム / タンブロ・ミリターレ / 小太鼓	
(7)	(E) → (C) → (D) → (F) [完答]				

令和5年度

--	--	--	--	--	--	--	--

音楽解答用紙

小計

〔問3〕 計25点 ((1)①, (2)①F, ②は各2点, (1)②, (2)①, (3)①, ②は各1点, (3)③は6点)

(1)	①	図A: 小鼓	図B: 大鼓		
	②	図A: ア, エ	図B: イ, ウ		
(2)	①	A: イ	B: エ	C: ケ	
		D: カ	E: コ	〈F〉: 撥弦 (はつげん)	
	②	【あ】: モリンホール (馬頭琴)		【い】: 三味線, 箏, 琵琶 等	
(3)	①	完全5度	②	ハ音記号 / アルト記号	
	③	著作権保護の観点により, 掲載いたしません。			

〔問4〕 計26点 (各2点×13=26点)

(1)	a: 音楽の構造	b: 奏法	c: 各声部
	d: 働き	e: 特質	f: 用語
	g: 記号	h: 指導のねらい	i: 構成
	j: 活用		
(2)	k: 音楽に対する感性	l: 音や音楽	m: 自己のイメージ